

CFNJ聖書学院制作販売

# 朗読CD販売!



CFNJ聖書学院副学院長  
朗読者/鍛冶川紀子



## 聖書のみことば朗読

### 「神のみことばのいやしの力」

■神様は、みことばを通してご自分を私たちに啓示してくださいませ。そして、創世記から黙示録まで、みことば全体を通して、私たちがいやされて、健康でいることがご自分の願いであることを明らかにしておられます。CFNJ聖書学院では、長年の念願であった、いやしに関するみことばを朗読したCDを制作し、販売する事ができるようになりました。このCDにある、いやしのみことばは、CFNJ聖書学院、副学院長「鍛冶川紀子師」によって朗読されています。また、心休まる美しいBGMは、以前、CFNIのワーシップリーダーであったクラウス・クーンのアルバム”The Invitation”より許可を得て使用しています。どうぞ、神のいやしのみことばを受け取って、いやしと健康をあなたのものとしてください!



● 定価 / 1枚 (CD) 1,000 円 (送料別)  
※サンプルは、下記のページで聴くことができます。  
<http://www.cfnj.com/media.html>



● 定価 / 1枚 (CD) 700 円 (送料別)

## 感動の証し朗読

### 「神の指がふれた時」

ガートルード・タイサー夫人が体験した、神の驚くべき御業!

■今から約30年前、私はこの証の小冊子に出会い、大きな感動をもって読み終えるや否や、一気にこの証を朗読し、テープに録音したことがあります。この度は、CFNJで、癒しの御言葉のCDを制作したのを機に、この「神の指がふれたとき」を多くの皆様へ聞いていただきたいと願い、再録音して、CDとしてお届けできることになりました。ガートルード・タイサー夫人の揺るがない信仰の証は、病める人にとっては勿論、健やかな人にとっても、大きな励ましになると、心から信じています。あなたの上に神様の恵みと平安が豊かにありますように、

愛と祈りをこめて・・・シャローム! 鍛冶川 紀子



宗教法人 アジアキリスト福音宣教会・クライスト・フォー・ザ・ネーションズ日本校

# CFNJ聖書学院

〒061-3216 石狩市花川北6条5丁目157  
(0133)74-1341・1342 FAX 74-1343

●HP:www.cfnj.com 郵便振替:02780-4-4688  
●e-mail:office@cfnj.com 学院長/鍛冶川利文



# 1549年 → 2013年

新年明けましておめでとうございます!



●メインメッセージ/ジェラルド・グドール師  
(学院国際部長・理事)

## 「世界宣教の躍進」

「まことに、水が海をおおうように、  
地は、主の栄光を知ることによって満たされる。」ハバクク書2章14節



# CFNJ NEWS

クライスト・フォー・ザ・ネーションズ・ジャパン聖書学院

2013.1-2月号 NO.150



# A Happy New Year!

新しい主の年 2013 年に、主の祝福が皆様に溢れますように！

## 「世界宣教の躍進」

学院国際部長・理事

ジェラルド・グドール師

■創世記 24 章には、アブラハムのしもべがイサクの花嫁を探しに行く物語があります。イサクはイエス・キリストの型、しもべは教会である私たちの型とすることができます。私たちの仕事は、出て行って、私たちのイサクであるイエス様のために花嫁を探す事です。神様がこの宇宙でなさっておられる事の中には愛があるのです。男性は、愛している女性のためにこう言います。「君のためだったら、どんな高い山だって登るよ。どんなに深い海だって、君のもとへ行くためだったら泳いで行くよ！」この愛の源は神様にあります。2005 年、私たちは CFNJ 聖書学院のアウトリーチでインドのナガランドに行きました。北海道から行くのに三日もかかりました。やっとナガランドの飛行場に着いたと思ったら、それからジープに乗って、グネグネくねった山道を、乗物酔いしながら、更に 2 時間以上もかかってやっと着きました。最初にナガランドに行った宣教師の愛を考えさせられました。そこまで行くのに、いくつの山を越え、海を越え、川を越えたのでしょうか？ かなりの愛がないと行けないはずで。

初めて日本に福音を伝えた人々の愛を考えたことがありますか？彼らが日本まで来るのに、いくつの山を越え、海を越え、川を越えたのでしょうか？

### ●フランシスコ・ザビエル



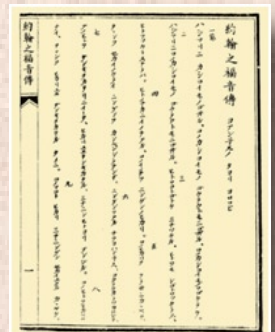
宣教のため日本に向かったフランシスコ・ザビエルの情熱はものすごいです。1549 年 1 月 14 日付の、インドの南西海岸の港市コーチンからローマのイグナチオにあてた手紙で、ザビエルは日本へ向かう決心と航海の危険について次のように書いています。

「この航海が多くのあるしや浅瀬や海賊の危険にさらされていることは周知のことです。船主たちは二隻のうち一隻が何とか日本に着けばいいと思っています。でも私は心の底から感動し、また、激

励されているので日本へ行く夢をあきらめることはどうしてもできません。たとえこれまでに直面した以上の危険にさらされることがはっきりわかっている、日本人のパウロ(アンジロウ)から聞いたことにより、あるいはむしろ神が私の心に与えてくださった恵みによってキリストの教えを広める希望はますます強くなります。」

### ●カール・ギュツラフ

3 人の日本人漂流船員(岩吉、久吉、音吉)の助けを借りて、「ハジマリニカシコイモノゴザル」で始まる全文カタカナでヨハネの福音書を翻訳した、ドイツ人宣教師カール・ギュツラフの情熱を感じたことはありますか？



### ●ウィリアム・クラーク博士

鎖国解禁後に、50 冊の聖書を北海道まで運び、札幌農学校(現在の北海道大学)の一期生全員をキリストに導いた、ウィリアム・クラーク博士の愛と情熱。



今も、様々な国から、様々な人々から、主が愛を持って日本の人々に手を差し伸べています。日本は今最も祈られている国の一つだろうと思います。また、あなたに福音を伝えてくれた人の愛と情熱を忘れないでください。

さて、創世記 24 章から世界宣教についてすばらしい事を学ぶ事ができます。

### 1. しもべは任務の成功の速さに驚きました。

(12-15 節)

今日、世界宣教のための祈りが増え、強力になってきています。神様は「ひとりでも滅びることを望まず、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです」(1ペテロ 3:9) から、この祈りには特に喜んで答えてくださるのです。

人類史上、今ほど多くの人々が救われている時はありません。世界のあらゆる所でたましいの大収穫が行われています。

## ●中国

現在中国全土で毎日 12,000 人以上がクリスチャンになるといわれています。例えば、人口 70,000 の雲南省福貢県のうち 90%がクリスチャンであり、「クリスチャンの県」と呼ばれています。クリスチャンが増えると犯罪率が減り、政府の役人ですえ「キリスト教に入信しなさい」と勧めるそうです。中国全土で一年にバプテスマを受ける人の数は 470 万人。1949 年には 100 万人のクリスチャンしかいなかったのが、今日では、人によって推定の数はいちがうですが、1 億 3000 万人以上いるといわれています。ということは、アメリカ人クリスチャンより中国人クリスチャンの数の方が多いということになります！中国の教会は、今後 15-20 年以内に、中央アジアと中東に 50,000 人の宣教師を派遣する計画を持っています。

## ●イラン

1979 年には知られているクリスチャンの数が 500 人しかありませんでした。2008 年では 100 万人に増えており、現在もイスラム政権下で勢いよく増えています。

## ●サウジアラビア

1991 年の湾岸戦争以前クリスチャンはほとんどいませんでした。その後、フィリピンのメイドさん等を通して救われるサウジアラビア人が起こされおり、彼らは密かに集会をしています。フィリピンでは、メイドという立場を通してイスラム教信者にいかにして福音を伝えるかを訓練する学校があり、1,000 人もの生徒が訓練を受けています。

## ●アフリカ大陸

1900 年には、アフリカ大陸全体のクリスチャンは人口の 3% でした。今日では、50%以上がクリスチャンです。一日に 20,000 人がクリスチャンになるといわれています。かつて暗黒大陸と言われたアフリカは現在、欧米に宣教師を派遣しており、「宣教師の逆輸入」現象が起きています。

## ●キリストのからだの新しい顔

過去 10 年の間に全世界で 3 億人の新しいクリスチャンが加えられました。そのうち、1000 万人の新しいクリスチャンは北アメリカやヨーロッパの人です。残りの 2 億 9000 万人は、ナイジェリア、ブラジル、インドや中国のような新興国の人々です。

アブラハムのしもべにとって、「彼がまだ言い（祈り）終わらないうちに」（v.15）答えが来ました。私たちが日本のために、あるいは、遣わされた国や地域のために、「どうか取り計らってください」、「恵みを施してください」と祈っていると、「祈り終わらないうちに」主が答えてくださるのです！なぜそう言えるのでしょうか？それは、みことばに約束があるからです。**「まことに、水が海をおおうように、地は、主の栄光を知ること**

**満たされる。」ハバクク 2:14**

※情報源：[www.joshuaproject.net](http://www.joshuaproject.net)

## 2. しもべはたくさんの贈り物をあげました。

(22, 29-31, 53 節)

しもべは、「貴重な品々」（53 節）を持っており、それをリベカの家族に贈っています。主がアブラハムを祝福し、「銀や金」を与えています（35 節）。妹リベかに贈られた物とその価値を見たラバンはしもべをすぐに家に迎え入れました。今日世界宣教は、御霊の賜物が用いられているところで、力強く前進しています。天からの「しるしと不思議」が用いられて、多くの人々がイエス様のもとに導かれています。人口 2 億のブラジルは現在霊的覚醒を体験しています。聖霊の賜物を重んじるブラジルのペンテコステ教会は 1970 年代以来、飛躍的に成長しており、同じように聖霊の賜物を受け入れ、重んじるバプテスト教会、長老教会、ナザレン教会なども飛躍的に成長してきています。今は、聖霊の賜物が豊かに用いられる時代です。ぜひ、読者のみなさんも、聖霊の賜物を積極的に求めて、宣教・伝道のために用いてください。

**「愛を追い求めなさい。また、御霊の賜物、特に預言することを熱心に求めなさい。」**1 コリント 14:1

## 3. しもべは旅が成功したので礼拝しました。(51,52 節)

今、爆発的な福音の力によって、やみの中にいた人々が、光の支配の中に移されているので、世界各地で大きな賛美・礼拝（新しい歌）が天に向かって沸き起こっています。私たちは今、黙示録 5：9 の実現に向かっていてのです。「彼らは、新しい歌を歌って言った。『あなたは、巻き物を受け取って、その封印を解くのにふさわしい方です。あなたは、ほふられて、その血により、あらゆる部族、国語、民族、国民の中から、神のために人々を贖うのです。』」

読者のみなさん、自分のことばで主を礼拝してください。主を礼拝することは、あらゆる文化、言語、民族を超えて福音が前進しており人々があがなわれている事のしるしです。

## 4. 花嫁は自らから喜んでついて行きました。(58 節)

今日、多くの人々が花婿イエス様に、自ら喜んで「はい、まいります」と言って、ついて行っています。「イエス様、あなたを信じます。あなたについて行きます」と。世界中で一日にイエス様を信じる人が約 178,000 人いるといわれています。人々は待っています。私たちの花婿であるイエス様についてこうしています。必要なのは彼らが福音を聞くチャンスです。

さあ、あなたも、立ち上がってこのすばらしい福音を伝える人となってください。CFNJ 聖書学院では、日本における神様の栄光の訪れを信じて、イエス・キリストの福音理解を教え、福音を伝える実践的な訓練を行っています。「イエス様の花嫁となるべく、捕らわれている人のために私を用いてください」という方はぜひ、CFNJ 聖書学院へ来てください。また、夏には、7 週間の短期宣教室校 I S M が開かれます。（詳しくは、10 ページをお読みください。）共に宣教を学び、世界に遣わされて行きましょう！■



# イスラエルレポート



## 主の再臨が差し迫っていることを示す三つのしるし

■私たちは初めてのイスラエル訪問から、つい最近戻ってきたところです。私たちの長年の夢がついに叶い、四千年以上も前に主がアブラハムに与えたその土地のただ中を歩いてきました。主が再臨される前に、私たちの人生において主の目的が達成されるために特別な注意を払わなければならない今現在起きている三つの重要な出来事があることに気づき、またそれをよりよく理解することができました。

## A Happy New Year!



2012年11月

学院理事長（メキシコ在住）

ロドルフォ&amp;アドレアナ・ガルサ



## 1. イスラエル、繁栄するオリーブの枝

■聖書に登場する男性と女性が生きて、歴史をつつた数々の場所を訪れると、より偉大な光とともに聖書がよみがえります。イエス様が見たものを見て、イエス様がいた場所において、イエス様が歩まれた場所を歩くことで主のご臨在を新しい方法で感じました。しかし私たちにとって最も驚くべきことは、今日のようにイスラエルが豊かに繁栄するという預言の成就を見たことでした。たくさんのユダヤ人が主としてのイエシュア（イエスのヘブル語読み）を知るようになり、受け入れているのです。私たちは神様がご自分の教会とこの世に与えておられる真実のしるしを見ることが出来ます。イスラエルは、ほぼ毎日のようにすべての新聞の一面記事に載ります。それは私たちにとって、神様がご自分の約束を守っておられるという一つの真実なしるしです。イスラエルがその敵のただ中に立っているのを私たちが見るとき、主の数々のお約束の残りのものについても「しかり」であり、アーメンであることを私たちは理解することができます。神様の約束は真実です。たとえどのような反対があったとしてもです！「もし彼らの捨てられることが世界の和解であるとしたら、彼らの受け入れられることは、死者の中から生き返ることではなくて何でしょう。」ローマ人への手紙11章15節

ユダヤ人が日ごとにイエシュアの信者としてイエス様の御体に加えられていくとき、主の御体である「教会」のよみがえりの成就に未だかつてなかったほどに私たちは近づいているのです。その時、主は空中に現れ、私たちすべて、ユダヤ人も異邦人もともに引き上げて下さり、私たちは永遠に主とともにいるのです。

## 2. 福音が、すべての国々に宣べ伝えられる

■私たちは非常に多くの国々からたくさんの人々が、特にアジア系の人々がイスラエルを訪れてくるのを見て驚きました。あらゆる人種からなる国々の川々がイスラエルで毎月出会っています。ほとんどの人々は様々な教派のクリスチャンですが、求道者やまた単なる旅行者もいます。しかし、これらすべての人の内なる深い部分でナザレのイエスとの特別な出会いをする必要があります。「この御国の福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての国民にあかしされ、それから、終わりの日が来ます。」マタイの福音書24章14節

私たちがイスラエルで出会った人々は、イエス様がエルサレムで死に、そして復活されたことを十分に知らされていることは間違いないでしょう。そして彼らは全員、二千年前に福音の力強い震源地となった同じ場所を訪れているのです！今日に至るまでイエス様は、人々をご自身に引き寄せ、招集する偉大な力を今もお持ちなのを見て私たちは驚きました。「それから、イエスは弟子たちとともに湖のほうに退かれた。すると、ガリラヤから出て来た大ぜいの人々がついて行った。また、ユダヤから、エルサレムから、イドマヤから、ヨルダンの川向こうやツロ、シドンあたりから、大ぜいの人々が、イエスの行っておられることを聞いて、みもとにやって来た。」マルコの福音書3章7節～8節

## 3. 聖霊が、すべての肉なる者の上に注がれている

■私たちはニューヨーク、英国やエチオピアからきたメシヤニック・ジューの方たちに会い、そして御霊の一致をもって彼らと共に主を礼拝しました！ また、御霊に満たされたアラブ系の牧師とも出会いましたが、彼は中東で百万人を越えるアラブ人に番組を放送するラジオ放送局を持っている方でした！！御霊に満たされた牧師がラジオ放送でイエス様について分かち合うとき、それがどんなことを意味するかを想像してみてください。これは、預言者ヨエルによって語られた事です。「神は言われる。終わりの日に、わたしの霊をすべての人に注ぐ。すると、あなたがたの息子や娘は預言し、青年は幻を見、老人は夢を見る。その日、わたしのしもべにも、はしためにも、わたしの霊を注ぐ。すると、彼らは預言する。」使徒の働き2章16節～18節

■クライスト・フォー・ザ・ネイションズ・ジャパンの私たちには、この終わりの日を生きるという偉大な機会が与えられています。私たちが神様のみことばで聖徒を整え、御霊に満たされ、福音を携えて国々に送り出すとき、主の帰還を早めています。そうです。私たちは主の再臨にどんどん近づいて行っています！喜びをもって主に仕え、準備し、ゴール目指して走りましょう！

「あなたがたは、今がどのような時か知っているのですから、このように行いなさい。あなたがたが眠りからさめるべき時刻がもう来ています。というのは、私たちが信じたころよりも、今は救いが私たちにもっと近づいているからです。夜はふけて、昼が近づきました。ですから、私たちは、やみのわざを打ち捨てて、光の武具を着けようではありませんか。」ローマ人への手紙13章11節～12節





「主は私の羊飼ひ。私は、乏しいことはありません。」詩篇23篇1節

## January 1

Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

● 15日 / 3学期授業開始

## February 2

Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

## March 3

Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

● 8日 / 卒業式  
● 31日 / イースター

## April 4

Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

● 15日 / 入学式

## May 5

Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

● 3日~5日 / YFN  
● 19日 / ペンテコステ

## June 6

Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

## July 7

Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

● 5日 / 1学期終了

## August 8

Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

● 7月16日~8月30日 / ISM

## September 9

Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

● 9日 / 2学期授業開始

## October 10

Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

## November 11

Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

## December 12

Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

● 6日 / 2学期授業終了  
● 24日 / クリスマスイブ  
● 25日 / クリスマス

## 証

学院生活の証し  
「授業レポートからの抜粋」

## 「私にとっての幸福」

2年在校生 高橋 泉



「みことばに心を留める者は幸いを見つける。  
主により頼む者は幸いである。」(箴言 16章 20節)

これは私が最近考えることですが、クリスチャンにとってのもっとも素晴らしい祝福とは、聖霊様によるみことばの啓示なのではないでしょうか？ダビデは、詩篇 119 篇 162 節で「私は、大きな獲物を見つけた者のように、あなたのみことばを喜びます。」と言いましたが、確かに声を大にしてそのように言いたくなる瞬間があります。

実は、この学院で学び始めるまでの私の信仰生活には、そのような喜びがありませんでした。聖書を読んではいましたが、ただなんとなく感動したり、分かったような気がしたりというだけで、「生きた神の言葉」として自分の内に入ってくることはありませんでした。この世から隔離(?)された環境下で、今までになく真剣に聖書と向き合う中で、聖書が少しずつ開かれ、今はこの隠れたマナを毎日いただくことが楽しくなりました。みことばの戸が開かれたときから、私の心には大きな変革がもたらされました。それは、本当にみことばが私の心の喜びとなったのです！エレミヤ書 16 章 16 節のみことば、「私はあなたのみことばを見つけ出し、それを食べました。あなたのみことばは、私にとって楽しみとなり、心の喜びとなりました。」が、成就したのです。これこそ、誰にも決して奪うことのできない幸福です。それは、父なる神様との交わりから来るものだからです。その中心にあるのはイエス・キリストにある知恵と知識の宝なのだと思います。

この宝を見出すには、心をつくし、忍耐強く聖書をあらゆる角度から眺め、読み、思いめぐらし、覚え…といったことが必要です。日々そうしていくならば、ある日井戸を掘りあてたかのように、これを突然発見するのではないのでしょうか。箴言 8 章 17 節にこのことが書かれています。「わたしを愛する者をわたしは愛する。わたしを熱心に捜すものは、わたしを見つける。」みことばがそれを約束しているからには、これはだれにでも起こることなのです！  
ダビデはこの宝を掘り当てた人でした。彼は、この世のどんなものよりも主を愛し、みことばを愛しました。だからこそ、主に愛されました。かくれんぼで愛するわが子に見つけられた父親のように、神様の心は、ダビデ以上に喜び踊ったことと思います。

このダビデのように神を愛することが、私たちクリスチャンの最終目標ではないかと思います。私たちが、ほかの何よりも神ご自身だけを切に求めるようになったとき、そして、みことばを介しての神との絶えざる交流が何よりの喜び、楽しみとなったとき、私たちの心はもう決して飢えることも渴くこともなくなるのかもしれない。  
ダビデのような信仰に至るためには、いったい私たちはどれだけ心貧しくしなければいけないのでしょうか。この世の何にも執着せず、主の愛に比べたらすべてはちりあくただと言いきったパウロも、この幸せを知っていた人だと思います。パウロはみんなが自分ようになってほしいと願いました。世を愛するか、主を愛するか、クリスチャンも本当に幸せになるためには、一人一人が選ばなければなりません。もし主を選ぶなら、私たちの弱さ、足りなさ、罪深ささえも、主がその愛で覆い、助けてくださるばかりでなく、報いとして計り知れない天的祝福、キリストのうちに宝をくださるのです。この世にあって、クリスチャンはこれ以上ないほどの幸せ者となれるのです。

この幸いを確かなものとする為に、これからも学院生活の学びを通して、もっと主を求めていきたいと思っています。

御霊に満たされた歩みを願う、すべてのクリスチャン者の為に！

学院広告

since 1985 ~

cfnj.com

ホームページをご覧ください。

2013年度、  
新入生募集中!

2013年1月・4月からの



### <学院の特徴>

- ・臨在溢れる賛美礼拝
- ・御霊に満ちた講師陣
- ・実践的なカリキュラム
- ・国内外のアウトリーチ
- ・独身寮・家族寮完備
- ・アメリカ留学編入制度あり
- ・国内外からのゲストスピーカー多数
- ・多彩な選択課目

(演劇・ドラマクラス/ピアノクラス  
タンバリンクラス/ドラムクラス  
英語クラス/ボイストレーニングクラス他)

無料体験入学  
実施中!

平常授業のある3日間  
(3泊4日)

※詳しくは事務局まで。

- アルプスコース(牧師・リーダー養成)
- 1・2年本科コース
- 夏の短期宣教スクール
- 1学期だけの短期で学ぶ事も可能です。



# 修了式

●12月7日(金)午前9時より、2012年度2学期の修了式が行われました。この日、1年間の学院での学びを終えて2名の修了生が学びの舎を後にしました。これからの修了生の歩みの為にお祈りください。

■勉強が嫌いではなく、むしろレポートを書いたり試験勉強したりするのが大好きな私。でも、ここでの学びは実践してナンボのもの。まさにそのための「実習」では、授業とはまた違った知識や知恵が必要で、よい訓練になりました。「国々のためのキリスト」の日本校を経て、2013年はダラス本校に参ります。どうか、主のみこころの只中を歩めますように。お祈りをお願いします。恩師の方々、今後は、教師と学生の枠を超え、主にあつての



上野ヨセフ

■聖書をじっくり学ぶこと、信仰が整えられ主に在る使命を確信すること。こうした願いを胸に日々、期待をもって学び福音のために仕えようとする全国そして海外からの兄姉と共に過ごしたことは大きな励みであり感謝です。今一度、学んだノートと資料を開き振り返るとき、その内容の豊かさに目が釘付けになります。国内外からのゲストスピーカーの講師の諸先生を通しての実践的講義は信仰と使命を確信させるものでありました。生ける主はきのうも今日も変わることがありません。主のリバイバルのため神と人々に仕える者として一歩一歩着実に歩んで生きたく願わされます。一生勉強、人生これから御国拡大！共に励みましょう！ハレルヤ！感謝します。



松田進

# YFN

●5月3日～5日まで、「ユースフォーザネイションズ」が開催されます！今年のテーマは「GOD LiNK」です！

YOUTH FOR THE NATIONS 2013  
**GOD LiNK**  
つながる、ツナガル、繋がる。  
●2013年5月3-5日 ●CFNJ聖書学院

# 訃報

## 西森昌二牧師、凱旋！

■2012年11月16日(金)午前7時46分、学院の専任講師で札幌グッドアワー教会牧師の西森昌二牧師が天国に凱旋されました。51歳の若さでした。葬儀には400名以上の方々が生徒の早すぎる死を悼み参列されました。西森牧師の生涯はまさしく、キリストの福音宣教に命を捧げきった生涯でした。若かりし日より、自転車にイエス様の旗をなびかせての熱血伝道(あだ名はザビエル西森)又、札幌の歓楽街近くに教会を据え、ススキノ宣教に取り組み、多くの群集が行きかう交差点で十字架を担いでとりなしの祈りをされたり、飲食店で働く人々に届くため、店の奥深く入って行って聖書やトラクトを配布したり、主にある大胆さをもって伝道に励んでこられました。亡くなる数か月前から肝臓に異変が起こり、その原因が、バッドキアリ症候群(心臓と肝臓を結ぶ静脈が異常に細い)と言う、何万人に一人と言う難病と判明、医療もなすすべなく、ご家族をはじめ、諸教会の牧師や信徒が心を合わせて癒しや蘇りを切に祈りましたが、主はご自身の元へと西森師を召されました。私たちは今、心からご冥福をお祈りするとともに、西森牧師の蒔かれた福音の種が多くの実を結び始めていることを実感しております。どうか、御遺族と御教会の皆様の上に神様の深い慰めと平安がありますように、共に祈りますようお願いいたします。



故西森昌二牧師





「目を上げて畑を見なさい。  
色づいて、刈り入れるばかりになっています。」

今年も CFNJ 聖書学院を会場に、ISM (短期国際宣教学校) が、開校されます。

## 「短期国際宣教学校」のお知らせ!

心よりあなたをお招きします!

### ■ ゲストスピーカー

(敬称略)

(7月16日～8月30日迄の7週間、講義時間8時45分～10時55迄)



Dennis Balcombe 7/16～7/19

**デニス・バルカム**

リバイバルチャイニーズ・ミニストリーズ・  
インターナショナル (RCMI) 創立者

<テーマ>

「クリスチャンのミッション、聖  
霊の力による伝道と教会開拓」



Kazuhiko Yoshida 7/22～7/26

**吉田 和彦**

YWAM 日本代表、YWAM 沖縄ディレ  
クター兼任、北摂賛美教会協力牧師。

<テーマ>

「宣教における関係作り」



Gerald R. Chester, Ph.D 7/29～8/2

**ジェラルド・チェスター**

ストラテジーズ@ワーク社  
代表取締役社長

<テーマ>

「宣教としてのビジネス」



Marcos Schultz 8/5～8/9

**マルコス・シュルツ**

メキシコへの宣教師

<テーマ> 「宣教と文化」

**東北アウトリーチ**

(宮城県南三陸町) 8/12～8/16



Takashi Fukuda

**福田 崇** 8/19～8/23

国際ウィクリフ同盟霊の大使

<テーマ>

「神の愛の大河に流されて」



Elmer Inafuku 8/26～8/30

**稲福 エルマ**

新宿シャローム教会 牧師

<テーマ>

「現代世界宣教」と「オメガ伝道」

William and Autumn Parsons ISM 校長

**ウィル&オータム・パーソンズ**

■ウィルとオータム・パーソンズはモンタナ  
州ヘレナにあるラスト・チャンス・チャペル  
教会で7年間仕えました。2010年にラスト・  
チャンス・チャペル教会の牧師と CFNJ 聖  
書学院と協力して、北海道石狩市に ISM を  
始めました。今年二人はそのビジョンを拡  
大し、テキサス州サンアントニオにスクール  
オブ・ミッションズを始めました。



### ■ 特色・内容

- 世界各地のベテラン宣教師や牧師が登場します。
- 様々な文化の人々との出会いがあります。
- 地域(札幌周辺)の教会で仕えるチャンスがあります。
- 毎朝のワーシップタイム。
- 週末の伝道活動に参加。
- 東北被災地に行き、救援活動、及び、伝道活動に加わることができます。

### ■ 期間・費用 ※詳しくは /http://www.cfnj.com/ism

○期間 / 2013年7月16日(火)～8月30日(金)

○費用 / 授業料 / 56,000円

・宿泊費 / 54,000円

・食費 / 23,000円

・合計 / 133,000円

○部分参加費 / 1 講義単価 / 800円

○アウトリーチ参加費 / 35,000円

(希望者のみ)

### ■ 専任講師 (月曜日～金曜日の1週間)

Yoshihiro & Rumiko Okada

月曜日 **岡田好弘・留美子**

<テーマ>

「宣教的結婚と家庭」

Masanori Miura

火曜日 **三浦 雅範**

<テーマ>

「約束の地を所有せよ」

Kiyonori Lena Sakamoto

水曜日 **坂本清憲・麗名**

<テーマ>

「伝道」

Will Parsons

木曜日 **ウィル・パーソンズ**

<テーマ>

「世界宣教の展望」

Jerry Jantzen

金曜日 **ジェリー・ジャンゼン**

<テーマ>

「霊的戦い」

(上記の講師以外にも登壇します。尚、講師の都合により授業が変更になることがあります。詳しくは事務局までお問い合わせください。)

※申し込み方法は/ISMウェブサイト (http://www.cfnj.com/ism) より、提出書類 (NO.1～NO.5) 短期入学の方は、NO.6のみをダウンロードして、必要事項をご記入の上、学院事務局まで郵送、又は、Emailにてご送付下さい。ご不明な点がございましたら学院事務局までお問い合わせください。



Christ for the Nations Japan International School of Missions

**ISM 短期国際宣教学校**

クライスト・フォー・ザ・ネイションズ・ジャパン・インターナショナル・スクール・オブ・ミッションズ

# CFNJ 特別講義と ゲストスピーカー

●ゲストスピーカーの授業は、どなたでも無料で聴講出来ます。(自由献金制、テキスト代有料。)通常の授業も聴講が出来ます(有料)又、入学を検討されておられる方には、無料体験入学制度もありますので、詳しくは事務局までお問い合わせください。



## 3学期 講義予定表

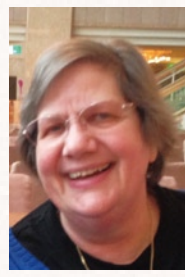


●1月16日(水)

**石堂ゆみ師**

NEWS ワールドミッション、  
イスラエル担当

**2・3時間目**  
(午前10時30分~12時30分)



●1月29日(火)

**ウエハラ ルツ・エステル師**

富山県日本キリスト教団  
魚津教会牧師

**1・2時間目**  
(午前9時15分~11時25分)



●2月4日(月)  
~8日(金)

**米村英二師**

熊本県大津市、大津キリス  
ト教会牧師・学院顧問

**1・2時間目**  
(午前9時15分~11時25分)



●3月4日(月)~  
7日(木)・金曜日は卒業式。

**スコット・ダウマ師**

横浜グレイスバイブルチ  
ャーチ主任牧師

**2・3時間目**  
(午前10時30分~12時30分)



●4月16日(火)  
~19日(金)・  
月曜日は入学式。

**ロドルフォ・ガルサ師**

アミスタッド・デ・モント  
レー教会・エピソード口聖  
書学院創設者・学院理事長

**1・2時間目**  
(午前8時45分~10時55分)

### ■1・2年コース (2013年1月15日~3月8日迄。)

(敬称略)

AM	月	火	水	木	金
1 9:15~10:10	新約聖書概論(3) 田中 信矢	セルグループ の実践 三浦 雅範	執り成し 岡田 好弘	マルコの福音書 金 聖圭	異端と現代 松原 望
2 10:30~11:25					
3 11:35~12:30	組織神学 鍛冶川利文	有名宣教師 の生涯 ジェラルド・グドール	児童伝道 内越 努	組織神学 鍛冶川利文	霊的権威 ジェリー・ジャンセン

### ■アルプスコース

AM	月	火	水	木	金
1 9:15~10:10	祈り (2) 田中 博	教会 カウ ンセ リ ン グ (3) 小栗 昭夫	教会教育 益田 良一	伝道 実 際 の 牧 会 の 石田 吉男	21世紀の神の教会 安田 諭
2 10:30~11:25					
3 11:35~12:30	ディスカッション クラス	有名宣教師 の生涯 ジェラルド・グドール	児童伝道 内越 努	上級説教学 松原 望	上級説教学 松原 望

### ■選択コース

PM 選択科目 13:30~15:30	タンバリンクラス 平石 有紀子 ボイトレーニング 新井田 路子	英語クラス グドール・ジェラルド	ドラムクラス 田中 満矢 ピアノクラス 新井田 路子	実習 (必修)	ドラマ演劇クラス 鍛冶川 紀子
---------------------------	--	---------------------	-------------------------------------	------------	--------------------